

2020年8月24日

日本ケミファ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町二丁目2番3号
TEL:03-3863-1211(代表) / FAX:03-3864-5940

サスメ社との資本業務提携に関するお知らせ

日本ケミファ株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:山口 一城、以下「当社」)は、このたび、サスメ株式会社(以下「サスメ」)の第三者割当増資の一部を引き受けるとともに、サスメとの間で、特定の疾患領域をターゲットとした具体的な医療用医薬品開発候補テーマについて、共同開発を視野に入れた業務提携を開始いたしました。

1. 資本業務提携の意義

当社は、まだ十分な治療薬がない病気に苦しむ患者さんのため、画期的医薬品の開発を目指していますが、有望な開発品目や開発候補品目をできるだけ早く臨床現場に届けるためには、技術革新著しいデジタルテクノロジーの取り込みなど、研究開発手法そのもののイノベーションがきわめて重要であると考えています。

サスメは、医療用アプリやブロックチェーンの医療応用についての各種特許を有するなど、技術に立脚しデジタル医療を推進する研究開発型企業であり、不眠症治療用アプリをはじめとする医療用アプリ開発、医療用アプリ開発の汎用プラットフォーム提供、臨床開発支援システムおよびAI自動分析システムの提供・事業展開を行っています。

<ブロックチェーン技術の医療応用とは>

サスメでは、データ改ざんが困難であるブロックチェーン技術を医療分野において利用することで、従来の方法よりもセキュリティレベルを向上させると同時に、費用対効果が高く、かつ正確性が担保されたデータ管理を実現するシステムを開発しており、複数の特許取得済みの技術を有しています。

また、ブロックチェーン技術の医療応用の一環として、生産性向上特別措置法に基づく新技術等実証制度(いわゆる「規制のサンドボックス制度」)の認定を2019年4月に受け、国立研究開発法人国立がん研究センターと共同で、ブロックチェーンを活用した臨床試験のモニタリングを実施し、モニターが医療機関を訪問し原資料と報告用資料の照合を行わなくとも、データの信頼性が担保されることの立証を進めています。

(参考: <https://www.meti.go.jp/press/2019/04/20190422007/20190422007.html>)

両社は既に、当社が取り組みを進めている具体的な医療用医薬品開発候補テーマにおいて、サスメのAI自動分析システムを用いて多面的な分析を行うことを目的とした業務委託契約を締結済みであり、また、今後、本テーマの研究開発の進展に応じて、治験プロトコルの共同設計や、サスメの臨床開発支援システムを用いた効率的な治験の実施などを共同開発事業として行うことについて協議を進めること、ならびに、将来的に、本テーマのターゲット疾患領域における、サスメのデジタル医療基盤を応用した新規事業の共同展開の可能性を検討することを合意しています。

当社は、サスメの技術力とノウハウ、および、将来性を高く評価しており、サスメとの一連の協業および将来展開の可能性をより一層深耕する観点から、このたびの資本参加を決定いたしま

した。

2. 資本提携の内容

両社は、サスメドが新たに発行する優先株式の一部を当社が引き受けることに関する出資関連契約を2020年8月21日付で締結しています。

なお、出資額および諸条件につきましては公表を差し控えさせていただきます。

3. 提携先の概要

(1)名称	サスメド株式会社
(2)所在地	東京都中央区日本橋本町三丁目8番5号
(3)代表者	代表取締役 上野 太郎
(4)事業内容	医療機器製造業、医療関連事業における開発およびその協力
(5)資本金	813 百万円(資本準備金含む)
(6)設立年月日	2016 年 2 月
(7)ホームページ	https://www.susmed.co.jp/

以上